

経済産業省東北経済産業局
局長 豊國 浩治 様

青森県生活協同組合連合会	会 長	井筒	智義
岩手県生活協同組合連合会	会長理事	加藤	善正
秋田県生活協同組合連合会	会長理事	大川	功
宮城県生活協同組合連合会	会長理事	齋藤	昭子
山形県生活協同組合連合会	会長理事	岩本	鉄矢
福島県生活協同組合連合会	会 長	熊谷	純一

(公 印 略)

家庭用灯油に関する要請書

貴職におかれましては益々ご清栄にてご活躍のこととお慶び申し上げます。
また、日頃より生活協同組合の諸活動にご高配賜り、心より御礼申し上げます。

東北に住む私たちにとって「灯油」は欠くことができない命や暮らしを守る生活必需品です。昨年秋に100ドルだった中東原油は上昇し続け、現在117ドルになり、今年の灯油は18㍓1缶1,600円～1,700円という高値で推移しています。一冬で通した灯油代負担は史上2番目の高さになります。このような異常な価格は消費者のみならず、低所得者や零細中小企業、第一次産業などあらゆるところに影響し、大きな負担を強いています。特に被災者にとっては、大きな負担となります。

原油価格についてはいまだ上昇傾向にあり、灯油の仕切価格が上昇しています。その一方でガソリンなどの他の油種は、灯油ほどの上昇にはなっておらず灯油がもっとも価格上昇となっている状況です。

灯油の安定供給についても懸念があります。今冬は、東北唯一の仙台製油所稼働が3月からということで、東北は油槽所などの備蓄に頼らざる得ない状況です。

当会におきまして民生用灯油の配達業務を行っておりますが、需要期となりました12月から2月現在までタンクローリー車が、例年よりも2～3時間遅れて入荷している状況です。12月末にはみやぎ生活協同組合が汲み上げを行っている、シナネン(株)富谷灯油センターにてタンクローリー車が遅れたことにより在庫がなくなり組合員への配達が遅れるという事態になりました。

タンクローリー車が恒常的に遅れているのは、JX日鉱日石エネルギーの供給施設に問題があり、積み込み終了までに2～3時間要しているとローリー会社3社より聞いています。汲み上げ時間の繰上げなどで12月には解消されたという報告も受けていますが、実際には2月に入ってもローリー車の入荷時間には遅れが発生しています。

灯油の値上げや量不足は、低所得者や仮設入居者、零細中小企業、第一次産業などあらゆるところに影響します。つきましては、貴職をはじめ、国が以下の対策を実施するよう強く要望いたします。

[要請項目]

1. 原油の高騰による灯油価格の上昇について、適正価格となるよう改善してください。需要期を見越した値上げや他油種より灯油だけを高くするなどの行為が行われないよう監視してください。
2. 在庫量の不足が起きないように、灯油在庫量の監視と流通状況を把握し、寒波や不測の事態が起きても生協などに灯油が入らないことのないようお願いいたします。特に、早急にタンクローリー車の汲み上げ待ち時間が、短縮できるよう指導をお願いいたします。

以上